鹿妻穴堰・第95号 令和元年12月10日



## 鹿妻穴堰・第95号 2019年12月



水土里ネット鹿妻

## 鹿妻穴堰土地改良区

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡一丁目8番3号 電話 019-656-4488 FAX 019-635-4664 http://kaduma.jp/



# 水源涵養林 植樹体験学習会

(雫石町鴬宿地内)

## 次》

ı	
ı	
ı	2000
ı	
I	カフナル

表紙 水源涵養林 植樹体験学習会 ………… 1 臨時総代会理事長挨拶 …… 2 臨時総代会開催/土地改良区功績者表彰 …… 3 平成30年度決算のあらまし …… 4 平成30年度財務状況の公表 ……… 5

新総代の紹介 ………6

新役員の紹介 ……………7 県営土地改良事業の完工 …… 8 管内土地改良事業/維持管理用水の止水について… 9 組合員インタビュー/鹿妻穴堰頭首工見学……10 県民参加の森林づくり促進事業 ………11

賦課金納入及び各種届出等について ………12

H31.4 現在 組合員数4,497名 地区面積4,566ha

ほ

令和元年九月六日 臨時 総代会

> 鹿妻穴堰土地 理 事長 髙 改良区 橋

隆

席いただきありがとうございます。 臨 !時総代会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。 日は秋の収穫を間近に控え、何かとお忙しいところご出

進について、格別なるご配慮を賜り御礼申し上げます。 日頃より土地改良区の運営並びに土地改良事業の 推

ことができましたことに、衷心より感謝申し上げます。 に務めて参るところであり、豊穣の秋が迎えられるよう願う ダムの水量も回復し、 なる旱害対策本部を設置して用水不足に対応いたしました。 ら旱天が続き渇水が危ぶまれたため、当土地改良区では初と めとする農作物は順調に生育していましたが、七月上旬か 今後も関係機関のご指導をいただきながら適切な用水管理 皆様方の節水のご協力と八月中旬からの降雨により 本年の気象は春は暖かく降雨にも恵まれ、水稲をは 今期も管内に十分な用水供給を果たす

進 んでおります。 一地改良事業が昨年度から着工となり、 管内の土地改良事業ですが、 待望としていた国営盛岡南部 施設の改修が順調に

ところであります。

られており、 げます。 5名中705名の同意者、率にして98.6%という非常に 春に関係総代のご協力のもと同意徴集を実施し、 い同意率となり、改めて関係総代のご尽力に感謝を申し上 また、煙山ダム改修に係る国営雫石川沿岸土地改良事業は、 なお、現在は事業実施に向け法手続きが順調に進め 本年度内の事業着手が待たれるところでござい 資格者71

仰ぎ事業を推進いたします。 西見前地区の新たな整備計画に向け、 場整備事業では矢次地区及び広宮沢地区の早期着工と、 県営事業は小鹿妻堰等の改修が予定されているほか、 関係機関の協力を

> 代の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。 今後とも、 各事業が計画どおりに実施できるよう関 係

専決処分の承認、令和元年度一般会計の補正予算、 て三案件のご審議をお願いいたします。 会計・各特別会計の決算と事業報告及び財産目録の承認、 本日ご審議いただく案件は、平成三十年度一 併せ 般

がら、 ざいます。 ります賦課金の徴収状況は、現年度一般会計で99. どの繰越となっており、 たいします。また、繰越金でございますが、890万円ほ の徴収率であり、今後とも皆様方のご協力をいただきな みの予算編成となります。 に各特別会計を移行した決算となり、今後は一般会計 会計の本格実施に向けて会計を統合するため、 平成三十年度の決算の概要でございますが、 尚一層徴収に努めて参りますので、よろしくお願 事務費などの節減によるものでご なお、土地改良区の基盤とな 一般会計 複式簿記 3 %

など、 応急・小破修理工事や渇水対策用補水ポンプの設置費 平成三十年度決算額の確定に伴う繰越金等の補正、 補正予算の承認を求めるものでございます。 任された役員の退任手当支給に伴い、一 次に令和元年度一般会計補正予算の概要でございますが、 次に専決処分の承認でございますが、 管理費の増額に係るものが主な内容となって 任期満了に 一般会計第一次任期満了により 災害

賜りますようお願い申し上げご挨拶といたします。 いますので、ご理解とご協力をお願いし、 政事情の厳しい中での土地改良区運営となっておりま 以上大要を申し上 役職員一同健全なる運営に努めて参る所存でござ げましたが、 国、 県並びに市町とも 原案にご賛同

す 財 おります。

維持



髙橋理事長 挨拶



臨時総代会採決の様子

③ 鹿妻穴堰・第95号 令和元年12月10日

# 令和元年 六月 二十八日 開催

役員の総選挙についての一案件が可決決定され、引続き役員の総選挙が執り行われました。 総代の土地改良区功績者表彰が執り行われた後、 役員の総選挙の結果は、7ページのとおりです。 令和元年六月二十八日午後三時より本土地改良区会議室において臨時総代会が開催され、 議長に舘澤実総代 (盛岡市上太田) を選出し、 前

# 提 出 案 件

議案第27号 役員の総選挙について

# 令和元年 九月 六日

平成三十年度一般会計収入支出決算、 事業報告並びに財産目録の承認について等合わせて提出議案三案件について審議を行い、 の土地改良区功績者表彰受賞者を紹介をした後、 も可決決定されました。 令和元年九月六日午後三時より本土地改良区会議室において臨時総代会が開催され、 平成三十年度各特別会計収入支出決算及び平成三十年度 議長に舘澤実総代(盛岡市上太田)を選出し、 前役員 いずれ

# 提 出 案 件

議案第28号

平成30年度一般会計収入支出決算、 及び平成30年度事業報告並びに財産 平成30年度各特別会計収入支出決算

収入支出第1次補正予算 専決処分の承認について(一般会計 目録の承認について

議案第29号

議案第30号

補正予算について

令和元年度一般会計収入支出第2次



議長 舘澤実総代

# 土地改良区功績者表彰

●感謝状 前総代 前総代 前総代 前総代 前総代 前総代 平成19年6月21日総代就任 橋 米 佐 長 長 小笠原春 本 章 峯 德 標 德 春 正 一 郎 徳 司 夫 雄 一

前総代

也

氏氏氏氏氏氏氏氏

# 令和元年6月28日受賞者

# ●表彰状 (特別表彰)

前総代 平成7年6月21日総代就任 村松孝雄 氏

# 表彰状

前総代 前総代 平成11年6月21日総代就任 前 高熊浅 谷沼 橋 義四賢 幸男治 在職20年 氏氏氏

# 感謝状

前総代 前総代 前総代 前総代 前総代 前総代 平成23年6月21日総代就任 川藤吉田 村原田 長 川村省一 吉浅浅 宮 沼沼 田 伸兵 昇郎夫人夫明悦作 氏氏氏氏氏氏氏氏氏

# 令和元年9月6日受賞者 平成27年6月21日総代就任 細佐 川藤 光信 悦 氏氏

# 前理事 浅 沼 駒 三 氏

感謝状

前理事 平成19年7月8日理事就任 藤澤喜 郎 氏

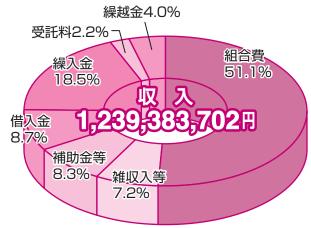
村松孝雄前総代表彰の様子 平成23年7月8日理事就任 平成19年6月21日総代就任 在職12年

前理事 平成27年6月21日総代就任 菅 原 公夫 氏

平成30年3月22日理事就任

# 平成30年度決算のあらまし

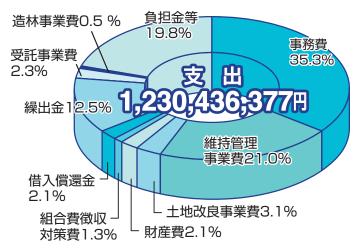
# 一般会計 ※円グラフの比率は積立金を除く



## ●支出

<u> </u>								
項目	金 額(円)	主な内容						
事 務 費	113,614,388	土地改良区の運営費						
維持管理事業費	67,560,623	水路施設などの維持補修費						
土地改良事業費	9,793,000	各種土地改良事業費						
	915,335,808							
財 産 費	6,605,718	一般財産の管理費用など						
	(908,730,090)	( )は積立金						
組合費徴収対策費	4,290,777	賦課金の前納報奨金など						
借入償還金	6,600,242	土地改良事業工事費借入 金の平成30年度の返済分						
繰 出 金	40,367,966	積立金積増し分など						
受託事業費	7,407,560	国や県などから委託され た施設の管理や各種調査 業務費用						
造林事業費	1,699,988	水源涵養林の保育管理費 用など						
負担金等	63,766,025							
負 担 金	49,074,733	平成30年度実施の県営か						
拠 出 金	3,105,900	んがい排水事業工事費の 地元負担金や各種研修負						
諸支出金	11,365,392	担金など						
補 助 金	220,000							
計	1,230,436,377							

<ul><li>■ 以</li></ul>	.入				
	項目		金額(円)	主な内容	
組	合	費	168,918,710	組合員からの賦課金	
雑	収入	等	23,844,301		
財	産収	. 入	1,907,443	管理施設及び土地の使用 料や、家屋・事業所から	
使	用	料	20,115,039	の排水及び雨水補償など	
雑	収	入	1,821,819		
補	助金	等	27,358,390		
補	補 助 🕏		780,090	各種土地改良事業に対す	
交	付	金	8,493,000	る国や県市町からの補助金など	
負	担	金	18,085,300		
借	入	金	28,800,000	平成30年度実施の県営 かんがい排水事業工事 費のうち地元負担分の借 入金	
			969,784,915		
繰	入	金	61,054,825	積立金からの取崩し分	
			(908,730,090)	( )は積立金	
受	託	料	7,407,560	国や県などから委託さ れた施設の管理や各種 調査業務受託料	
繰	越	金	13,269,826	平成29年度の繰越金	
	計		1,239,383,702		



-般会計繰越額 8,947,325円

# **特別会計**

	会 計 名	収入額(円)	支出額(円)	繰越額(円)
土曲	土地改良事業維持管理地区 ※ ①	35,869,772	35,869,772	0
土地改良事業	県営土地改良事業償還地区 (煙山西部)	7,705,340	7,705,340	0
事 業	西 部 地 区	60,728,741	60,728,741	0
農	地転用等決済金	446,061,783	446,061,783	0
職員	員退職死亡給与基金	87,876,937	87,876,937	0
財	政調整基金積立金	325,841,999	325,841,999	0
維扌	寺管理補償費積立金	52,895,966	52,895,966	0
国営	宫事業費償還準備積立金	9,009,000	9,009,000	0
県営	宫事業費償還準備積立金	21,088,242	21,088,242	0
維	持管理地区積立金	31,700,925	31,700,925	0
	計	1,078,778,705	1,078,778,705	0

※① 内訳	※① 内訳									
地区名	収入額(円)	支出額(円)	繰越額(円)							
団体営不動地区	2,071,846	2,071,846	0							
団体営和味地区	1,051,687	1,051,687	0							
県営煙山第一地区	4,164,928	4,164,928	0							
県営煙山第三地区	4,501,881	4,501,881	0							
県営不動地区	6,105,002	6,105,002	0							
県営南伝法寺地区	3,951,840	3,951,840	0							
県営矢巾太田地区	1,680,582	1,680,582	0							
県営紫波中央地区	3,700,251	3,700,251	0							
県営東部徳田地区	4,578,212	4,578,212	0							
県営盛岡西部地区	3,052,334	3,052,334	0							
県営西郷地区	1,011,209	1,011,209	0							
計	35,869,772	35,869,772	0							

# 平成30年度財務状況の公表

令和元年5月31日調製

## ●流動資産

項目	金 額(円)
現金及び預金	8,947,325
未収賦課金	1,817,050
一般会計未収賦課金	1,616,090
特別会計未収賦課金	200,960
積立金	908,730,090
財 政 調 整 基 金 積 立 金	3 0 6 , 6 4 1 , 9 9 9
国営事業費償還準備積立金	9,009,000
県営事業費償還準備積立金	12,761,697
西部地区維持管理費積立金	23,013,168
事業地区維持管理費積立金	26,312,865
農地転用等決済金積立金	4 1 6 , 4 6 1 , 7 8 3
維持管理補償費積立金	50,231,966
職員退職死亡給与基金積立金	64,297,612
株式及び出資金	3,292,500
計	922,786,965

積立金の内容

- 財政調整基金積立金 急激な収入の落ち込みや災害等緊急的な支出などに 備える基金です
- 国営事業費償還準備積立金
- 国営事業実施に伴う農家の工事費負担金を軽減する ための基金です。
- 県営事業費償還準備積立金
- 県営事業実施に伴う農家の工事費負担金を軽減する ための基金です
- 西部地区維持管理費積立金
- 西部地区の整備補修などに備える基金です
- 四部地区の整備網修などに備える基金で ■ 事業地区維持管理費積立金
- 事業地区維持管理質慎立金 維持管理地区の整備補修などに備える基金です。
- ■農地転用等決済金積立金
  - 農地 (受益地) 面積の減少に対し、維持管理費の財源を一定にするための基金です
- 維持管理補償費積立金
  - 組合員以外で水路に排水した者から得た維持管理補 償費を、計画的に土地改良施設の維持管理に充てる 基金です
- 職員退職死亡給与基金積立金職員退職金の備えとしての基金です

## ●固定資産

		項	-	3		数量	金	額(円)
土	- 地					2,334,887.59 m <sup>2</sup>	1 0	7,361,460
	事	務	所	敷	地	2,631.88 m²	7	9,897,304
	山				林	2,330,132.71 m <sup>2</sup>	1	9,581,091
	公	園	(頭	首工	周辺)	2,123.00 m <sup>2</sup>		7,883,065
建	物					1,223.46 m <sup>2</sup>	2 4 3	3,466,100
	事		務		所	1,183.80 m²	2 4	3,371,100
	山	林 管	理	人	詰 所	3 9 . 6 6 m²		95,000
偱	品					824点	4	1,171,514
			計				3 9	1,999,074

## ●借入金(償還残高)

- 1 1 1 2.								
項 目	金 額(円)	償還期限	事業施行年度					
県営かんぱい事業	103,900,295	R12	H7~R1予定					
県営煙山西部地区	31,231,436	R7	H9∼H16					
計	135,131,731							

## ●賦課金の納入状況

年度	項目	調定額 (円)	収入額(円)	未収入額(円)	収入歩合(%)
H30	一 般 会 計	170,089,330	168,918,710	1,170,620	99.31
	団体営不動地区	465,830	465,830	0	100.00
	团体営和味地区	78,390	78,390	0	100.00
	県営煙山第一地区	2,047,240	2,035,470	11,770	99.42
	県営煙山第三地区	1,656,090	1,653,840	2,250	99.86
	県 営 不 動 地 区	2,944,160	2,944,160	0	100.00
H30 特別	県営南伝法寺地区	3,000,100	2,945,960	54,140	98.19
会計	県営矢巾太田地区	473,590	473,590	0	100.00
	県営紫波中央地区	1,228,720	1,223,680	5,040	99.58
	県営東部徳田地区	691,260	690,240	1,020	99.85
	県営煙山西部地区	5,334,290	5,304,210	30,080	99.43
	県営盛岡西部地区	1,249,510	1,248,120	1,390	99.88
	県 営 西 郷 地 区	925,180	909,620	15,560	98.31
過年度 H25~	一 般 会 計	996,900	551,430	445,470	55.31
H25~ H29	各地区特別会計	173,200	93,490	79,710	53.97
	計	191,353,790	189,536,740	1,817,050	99.05



令和元年12月10日 **鹿妻穴堰・第95号** ⑥

# 新総代の紹介

令和元年6月9日、任期満了による総代総選挙が執り行われ、無投票により下記の方々が当選され、6月21日就任しました。任期は、令和元年6月21日から令和5年6月20日までの4年間です。

## ◆総代名簿

令和元年7月18日 現在

選挙区		B	名	(地	⊠)	新·再	所属委員会
	吉	⊞	長	之	(中太田)	再	水
	滝	村	正	男	(上鹿妻)	新	Ш
第1区(太田)	⊞	上	哲	也	(上太田)	再	事
	齋	藤		進	(上太田)	再	総
	舘	澤		実	(上鹿妻)	再	事・評
	舘	澤	政	宏	(猪 去)	再	Ш
	井	上	英	和	(下太田)	再	水
	佐	藤		久	(中太田)	新	Ш
	澤			瞬	(猪 去)	再	水
	澤			勲	(上太田)	再	事
	天	沼	又	蔵	(上太田)	再	総
	藤	村	良	孝	(本 宮)	再	Ш
	松	岡	高	男	(本 宮)	再	水
第2区	浅	沼	清	興	(下鹿妻)	再	総・評
(本宮)	猿	舘	正	大	(本 宮)	再	水
	越	場	+	吉	(本 宮)	新	事
	岩	泉	秋	弘	(本 宮)	新	事
	猿	舘	憲	=	(下飯岡)	新	水
	兼	平		武	(永 井)	再	Ш
	滝	村		茂	(上飯岡)	新	水
	戈	Ш	_	夫	(飯岡新田)	新	総
	寺	舘	金	助	(上飯岡)	再	事
第3区	Ξ	上	善	藏	(羽 場)	再	Ш
(飯岡)	⊞	村	隆	人	(羽 場)	新	水
	藤	村		勉	(下飯岡)	再	総
	熊	谷		栄	(湯 沢)	新	Ш
	小笠	空原	_	也	(永 井)	新	総
	瀬	Ш	与	_	(湯 沢)	新	事
	小笠	原	健	司	(永 井)	再	事・評
	藤	原	吉	人	(西見前)	新	事
	藤	澤	正	廣	(三本柳)	再	Ш
第4区	吉	$\blacksquare$	和	夫	(三本柳)	新	事
(見前)	武	藤	_	夫	(西見前)	新	水
	吉	⊞	耕	栄	(東見前)	再	総・評
	藤	澤	敏	勝	(三本柳)	新	水

選挙区		B	名	(地	区)	新·再	所属委員会
	ф	野	誠	雄	(広宮沢)	再	総・評
	Ш	本	広	志	(北矢幅)	再	Ш
	藤	原	幸	藏	(南矢幅)	再	Ш
	⊞	屋		15	(煙 山)	再	水
第5区 (煙山)	村	松	武	夫	(広宮沢)	再	Ш
	小笠	原		武	(赤 林)	再	事
	中	村	重	則	(北矢幅)	新	水
	藤	原	孝	英	(南矢幅)	新	総
	藤	原		聡	(煙 山)	再	水
	沼	⊞	良	博	(煙山)	再	事
	佐	藤	末	Ξ	(赤 林)	新	事
	Ш	本	正	治	(和 味)	新	水
<b>*</b> C G	佐久	木	義	見	(室 岡)	再	事
	Ш	﨑	政	治	(北伝法寺)	再	事
第6区 (不動)	吉	⊞	敏	幸	(岩清水)	新	Ш
(个剉)	藤	原	洋	_	(白 沢)	再	総・評
	菅	原	勝	利	(太田)	再	総
	室	月	敬	_	(北伝法寺)	再	水
	谷	上		哲	(高 田)	再	事
	照	井	幸	男	(北郡山)	新	Ш
	吉	⊞		孝	(間野々)	再	水
<b>₩</b> 7 G	佐久	木	忠	道	(藤 沢)	新	総
第7区 (徳田)	吉	⊞		孝	(西徳田)	新	水
(1000)	藤	原	敏	光	(東徳田)	再	総・評
	畠	Ш	耕	_	(間野々)	新	事
	Ш	村	貞	_	(東徳田)	新	事
	星	Ш		稔	(土 橋)	新	水
第8区	菅	原	正	晴	(南伝法寺)	新	水・評
(水分)	藤	原	正	勝	(下松本)	新	事
<b>₩</b> 0 57	西	村	隆	男	(高水寺)	再	Ш
第9区 (古館)	長名	川	喜	三郎	(陣ヶ岡)	再	水
	村	上		_	(二日町)	再	事・評
					合計		67名

所属委員会:総は総務委員会、事は事業委員会、水は水利委員会、 山は水源涵養管理委員会、評は評価委員会を表します。

## おくやみ

盛岡市太田地区総代吉田長之氏が去る九月十七日ご逝去されました。 生前土地改良事業にご尽力賜りました事に深く感謝を申し上げ謹んでご冥福をお祈りいたします。 

# 新役員の紹介

令和元年6月28日開催の臨時総代会において任期満に伴う役員の総選挙が執り行われ、下記の方々が当選となり、令和元年7月8日開催の理事会において髙橋隆氏が理事長に互選されました。また、同日開催の監事会において下河原正夫氏が総括監事に互選されました。

理 事





別左から 藤原 男長 開上 常吉 開上 常吉 出し

後列左から 長沼 輝美 長沼 輝美 で 秀明 たから 猿舘 宣明 下河原正夫

(役員任期 令和元年7月8日~令和5年7月7日)

役 職 名	氏	2	3	住 所	新·再	担当委員会
理事長	髙	喬	隆	紫波郡矢巾町大字煙山第19地割30番地	再	
理事	藤原	系 弘	也	紫波郡矢巾町大字白沢第7地割55番地	再	◎総務委員会・◎評価委員会
理事	⊞ _	上常	吉	盛岡市上太田若宮15番地4	再	◎事業委員会
理事	宮野	3 勇	夫	盛岡市本宮字鬼柳73番地2	再	◎水利委員会
理事	熊名	<b>芳</b>	明	盛岡市上太田下中屋敷22番地	再	◎水源涵養管理委員会
理事	藤原	善	_	紫波郡矢巾町大字間野々第14地割61番地2	再	水利委員会
理事	長	署 德	司	盛岡市東見前4地割18番地2	新	総務委員会 (会計担当)・評価委員会
理事	長	3 輝	美	紫波郡矢巾町大字上矢次第3地割34番地	再	事業委員会
理事	橋場	易政	弘	盛岡市上飯岡15地割68番地	新	水利委員会
理事	菅原	系 秀	悦	紫波郡紫波町南伝法寺字下高木47番地4	新	水源涵養管理委員会
総括監事	下河原	瓦正	夫	紫波郡矢巾町大字高田第15地割32番地3	再	
監 事	猿翁	官宣	明	盛岡市下飯岡1地割61番地	再	
監 事	髙橋	和代	志	紫波郡矢巾町大字太田第8地割97番地	新	

※担当委員会:◎は各委員長を表します。

# 県営土地改良事業の完工

基幹水路の改修事業として盛岡市上太田、中太田、下太田、本宮及び下鹿妻地内で実施されてきた 集落基盤整備事業(地域用水型)鹿妻新堰地区並びに太田堰地区が事業完了となりました。

## 鹿妻新堰地区

事業目的 昭和43~45年に県営かんがい排水事業により張ブロック水路として整備されましたが、経年 劣化や凍結等によるブロックの破損、倒壊が著しく用排水路としての機能が低下していました。

農業用水の多面的機能について、地域の方々の理解が深まってきている状況の中、防火用水・ 消流雪・親水機能等の地域用水機能を兼ね備えた水路へ生まれ変わりました。

 事業概況
 事業費
 総延長
 水路断面

 983,000千円
 5,102m
 B1,300×H700~B3,600×H1,400

事業期間 平成22年度~平成29年度

事業完了状況





# 太田堰地区

事業目的 昭和43~45年に県営かんがい排水事業により張ブロック水路として、また昭和49年~60年 に県営ほ場整備事業によりコンクリート水路として整備されましたが、経年劣化や凍結等に よるブロックの破損、倒壊、沈下等が著しく、用水機能が低下していました。

本地区においても、防火用水・自然共生型水路を用い地域用水機能を兼ね備えた水路へ生まれ変わりました。

事業概況

事業費	総延長	水路断面
890,654千円	7,883m	$B500 \times H320 \sim B1,800 \times H800$

事業期間 平成23年度~令和元年度

事業完了状況





## 鹿妻穴堰土地改良区 管内土地改良事業

X	分	事業名	地区名	事業量	事業期間
調	国営	国営施設応急対策事業	雫石川沿岸	施設長寿命化検討調査等 一式	平成29年度~ 平成30年度完了
查 地	査	県営農業農村整備事業調査	矢次	事業計画策定 一式	平成28年度~ 令和元年度完了予定
区営	営	宗呂辰未辰竹笠腢争未调宜	広宮沢	事業計画策定 一式	平成30年度~ 令和2年度完了予定
事	国営	国営施設応急対策事業	盛岡南部	頭首工、揚水機場、用水路、 水管理施設 一式	平成30年度~ 令和7年度完了予定
実		集落基盤整備事業(地域用水型)	太田堰	用水路工 L= 7,883m	平成23年度~ 令和元年度完了予定
施地	県営	基幹水利施設ストックマネジメント事業	太田第一	排水路工 L= 674m	平成27年度~ 令和元年度完了予定
		本针小小川地区ヘトッンメキン メント⇒未	小鹿妻堰	用水路工 L= 1,220m	平成30年度~ 令和2年度完了予定

## 国営施設応急対策事業「雫石川沿岸地区」着工

事業実施に向け事務手続きが進められてきた煙山ダムの整備を目的とした雫石川沿岸地区につきましては、令和元年11月22日をもちまして事業計画が確定となり、今年度から6年間の予定で各種工事が行われます。 今年度は煙山ダム管理事務所の補修が行われる予定です。工事の実施に際してはご理解とご協力をお願いいたします。

# 維持用水の止水について

本年度の冬期間は工事のため、鹿妻穴堰頭首工からの取水を停止いたします。これにより、管内全域の用水路が止水されますのでご協力をお願いいたします。なお、工事の進捗状況及び施設の状況により、期間の変更が生じる場合がありますのでご了承願います。

水路名			止水理由	止水期間		
鹿妻穴堰頭首工		īΙ	国営工事のため	☆和三佐10日20日から		
幹	水馬	水	路	<i>II</i>	令和元年10月30日から 令和2年3月16日まで	
西	部用	水	路	西部揚水機場受電停止のため	13/112 7 373 100 8 (	
太	Œ	]	堰	国営工事のため		
太	$\blacksquare$	上	堰	<i>''</i>		
太	$\blacksquare$	下	堰	<i>''</i>		
鹿	妻	新	堰	<i>''</i>		
矢	盛	į	堰	<i>''</i>		
大	坂	}	堰	<i>''</i>	A₩=#10B20B45	
南	南 川 堰		堰	公共下水道事業及び施設点検のため	令和元年10月30日から 令和2年3月31日まで	
鴨	鴨 助 堰		堰	公共下水道事業のため	いれてサンソン・ロタ (	
Ξ	本	柳	堰	<i>''</i>		
高	屋	敷	堰	浚渫工事及び施設点検のため		
鹿	妻	上	堰	芋沢川余水吐改修工事及び施設点検のため		
見	見 前 堰		堰	施設点検のため		
小	鹿	妻	堰	基幹水利施設ストックマネジメント事業及び施設点検のため		

# 組合員インタビュー

## 矢巾町 中野 忍さん (54歳)



矢巾町煙山地内で中野果樹園としてリンゴ栽培に励む中野さん。早生・中生・晩生種のをリンゴを約3.0haで栽培しています。

県農業農村指導士である中野さんは「美味しいリンゴは良い土作りから!」を モットーに、減農薬栽培で安心して食べていただけるリンゴ生産を実践しています。 当土地改良区管内の、畑かん用水路を使用している組合員さんにお話を伺ってきました。

## ○畑かん用水路が整備される前の状況について

リンゴの防除は、周辺の用排水路や河川からポンプで汲み上げて使用しており、水量が不安定であるほか、畑から離れた場所での給水となり作業効率が良くない状況でした。

## ○畑かん用水路の整備後の活用方法について

一定間隔で畑に設置された散水栓からスピードスプレーヤー に給水し効率的な防除を行っているほか、干天が続いた際に は散水栓に多孔ホースを接続して、畑に散水するなどリンゴ の育成に役立てています。

## ○新たに取り組み始めた、または取り組みたいこと

最近では、どのような形で農業に生かせるか分からないが、 ドローン操縦免許の取得など、今後もいろいろな事にチャレ ンジしていきたいです。

### ○土地改良区に希望すること

畑かん用水路も設置から年数が経過しているため将来の施設 更新時の地元負担が気になります。しかし、畑地かん用水路は 営農するうえで欠かせない施設となっており、土地改良区には これからも適切な維持管理を行ってほしいと思います。

# 鹿妻穴堰頭首工見学

当区では土地改良区の役割を農家以外の方々にも理解していただくため、鹿妻穴堰頭首工施設の見学並びに周辺公園の開放をしております。

今年も県内から多数の小学生等が社会科学習の一環として、頭首 工見学に来ていただきました。

また、頭首工施設の見学説明 を随時受け付けておりますので、 見学希望の方は土地改良区までお 問合せ下さい。



## 令和元年 見学に来ていただいた団体

見字日	団 1本 名	人致
5.31	盛岡市立永井小学校	59
6.11	岩手大学農学部 食料生産環境学科	21
7.9	紫波町立赤石小学校	66
8.21	矢巾町行政区長協議会	32
8.30	盛岡市立仁王小学校	78
9.3	盛岡市立見前小学校	86
9.4	滝沢市立滝沢東小学校	61
9.6	盛岡市立好摩小学校	29
9.10	盛岡市立城南小学校	56
"	盛岡市立東松園小学校	36
9.11	盛岡市立河北小学校	29
"	盛岡市立青山小学校	102
9.13	紫波町立古舘小学校	80
9.20	盛岡市立渋民小学校	48
9.25	盛岡市立向中野小学校	136
"	盛岡市立厨川小学校	71
"	盛岡市立大新小学校	100

100		
見学日	団 体 名	人数
9.27	盛岡市立高松小学校	65
"	矢巾町立徳田小学校	28
"	矢巾町立煙山小学校	97
10.1	盛岡市立飯岡小学校	51
10.2	紫波町立長岡小学校	7
10.3	岩手大学教育学部附属小学校	104
10.7	盛岡市立津志田小学校	148
10.10	盛岡市立羽場小学校	29
10.11	盛岡市立太田東小学校	48
10.17	盛岡市立太田小学校	22
10.18	盛岡市立本宮小学校	128
10.28	紫波町立彦部小学校	9
10.30	盛岡市立緑が丘小学校	114
10.31	雫石町立西山小学校	34
"	盛岡市立見前南小学校	53
11.8	盛岡市立山岸小学校	107
11.13	矢巾町立矢巾東小学校	90
11.20	盛岡市立桜城小学校	60
計	35団体	2,284

鹿妻穴堰・第95号 令和元年12月10日

# 県民参加の森林づくり促進事業

# 鍬を使った作業で思うようにいかず苦労し の植樹を行いました。どの児童も初めての んだ後、植樹方法の説明を受け、カラマツ 源涵養林と農業用水との関わりについて学 はじめに森林機能と森林管理の重要性、 年生児童並びに関係者約110名が参加し、 目となる植樹体験学習会を開催しました。 ましたが、楽しい学習会となりました。 5月31日に雫石町鴬宿地内において7回 盛岡市立太田小学校及び永井小学校の4

# 枝 体 験

植

樹

体

験

養林内で枝打体験学習会を開催しました。 関係者約6名が樹齢20年のスギの枝打ちを る場面もありましたが、次第に上手に切れ 体験し森林整備の大切さを学びました。 るようになりました。 子供たちは、高い場所の枝打ちで苦労す 矢巾町立徳田小学校の4年生児童並びに 9月27日雫石町鴬宿地内にある水源涵

しが入り明るくなりました 薄暗かった森林内は枝打ちによって日差

# 矢 巾 町 秋 ま

恒例となった鹿妻穴堰と水源涵養林のPRの ほか、木材を使った体験学習コーナーを出展 場等で開催された矢巾町秋まつりにおいて、 スター製作体験を行い、子供から大人まで しました。 10月19日・20日の両日、 今年は木の有効利用を考える間伐材コー 矢巾町役場特設会

もいの作品を作っていただきました。 りどりのマーカーで着色をして、おもいお 約300名がコースターにお絵描きや色と





令和元年12月10日 **鹿妻穴堰・第95号** ⑫

## 第1期納期限:令和元年5月10日 第2期納期限:令和元年12月10日

本年度賦課金納期限は上記のとおりです。納期限から1ヶ月を過ぎると年7.3%の延滞金が加算され、納入が遅れるほど延滞金額が多くなり余計な出費となりますので、早めの納入をお願いします。

# 賦課金の納入は便利な口座振替で!

口座振替で納入頂いた場合の領収書は、土地改良区から直接郵送します。

- ○賦課金の納入は、便利な口座振替をご利用ください。なお、「口座振替届出書」は岩手中央 農協窓口 にございますので、印鑑(届出印)・口座番号を確認のうえ届出願います。
- ○口座振替にすると次の利点があります。
  - ①賦課金納入のために土地改良区及び農協窓口へ行く手間が省けます。
  - ②納入忘れが防げます。
- ○口座振替の手続きには時間がかかりますので、申込みは早めにお願いします。
- ○すでに口座振替をご利用の方は、納期前に必ず残高の確認をお願いします。



組合員の変更 及び土地移動 について 当土地改良区の賦課基準日は毎年4月1日となっておりますので、組合員の変更 及び土地移動の手続きは3月中にお願いします。

また、農地の移動(売買・賃貸借等)の際、その土地に未納賦課金があれば、土地改良 法第42条の規定により、新しく土地を取得または借受した方に権利及び義務が承 継されることとなりますので、手続きの際は未納賦課金の有無を事前に確認されま すようお願いします。

# こんな時は必ず届け出をお願いします。

## 組合員の変更

- ◎農地の移動
- (売買・賃貸借・交換等)
- ◎農業者年金等による経営移譲
- ◎贈与または相続による名義 ※更
- ◎住所の変更
- ◎振替口座等の変更



## 農地の転用

- ◎田んぼを宅地等に転用 (畑(3号地)地域も同様)
- ○公共用地(道路等)買収に よる転用
- ○土地区画整理事業による 転田
- ※農地転用の際は土地改良区の 規定により、転用土地に対し 決済金を納付していただくこ ととなります。

## 土地改良施設等の使用

- ◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- ◎土地改良施設用地を出入口等に他目的使用
- ※土地改良施設等の使用の際は土地 改良区の規定により使用料を納付 していただくこととなります。

上記の手続き方法等については、当土地改良区まで問い合わせ下さい。 TEL019-656-4488 FAX019-635-4664

